

今月の トピック

農場通信 4月号 日射比例灌水のススメ

桜も開花し、本格的に春の訪れを感じる季節になりました。

農業では『水管理』は基本中の基本ですが、なかなか奥が深く、特にこの時期は灌水の過不足が起こりやすい時期であり、お客様からお悩みのご相談をよくいただきます。

研究農場では、ハウス栽培は『ココバッグ』を主に使っていますが灌水管理は基本的に『日射比例灌水』で行っています。



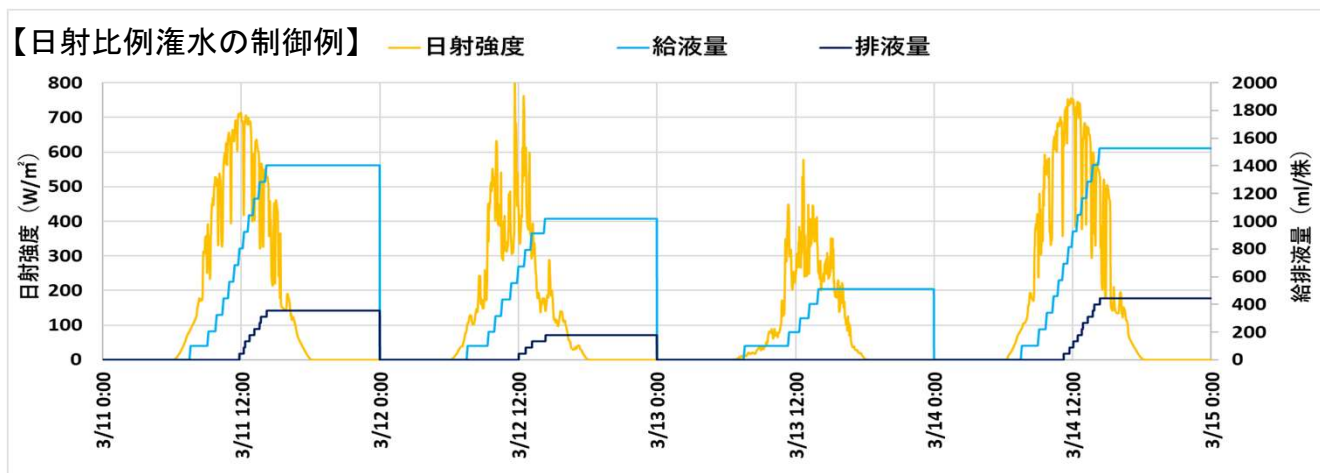
灌水管理の基本は？ ⇒ 植物が**欲しいときに欲しい量**を与えること。
多すぎると・・・加湿による根痛み
少なすぎると・・・乾燥



どちらも萎れの原因に！



日射比例灌水とは？ ⇒ 日射の強弱によって灌水頻度を調整すること。



晴天日は灌水量が多く、曇天日は少なくなっている。
排水の出始め時間が曇天日以外は、ほぼ同じタイミングで出ている。
⇒曇天明けの晴天日(3/14)でも萎れは全く見られなかった。



日射比例灌水を行うには？



【ひかり当盤】

日射比例灌水に特化した製品。手軽に灌水制御だけ試したい方にお勧め！



【プロファームコントローラ】

DENSOと共同開発した統合環境制御装置。灌水だけでなく、換気・暖房・カーテンあらゆる制御が可能です！

☆詳しくは最寄りの担当営業所もしくは弊社HPでご確認下さい。
☆研究農場でも実際に展示していますので、ぜひお越しください！